

来年も自治会の親睦旅行に奮って参加してください!



山梨の旅コース

- ① シャトー勝沼
 - ② ホテルふじ
 - ③ 桔梗屋
 - ④ いちご狩り
 - ⑤ リニア見学センター
- 参加費 4,000 円 / 1 人



甲州市内のいちご狩り農園でイチゴの食べ放題

2月24日(日)恒例の親睦バス旅行が開催されました。大人72名、子供17名がバス2台に分乗して、朝7時50分自治会館前を出発しました。今回初めて山梨方面へのいちご狩りツアーが企画され、バスは東名高速から圏央道・中央道を経由し、勝沼へ向かいました。

最初はワイン醸造所「シャトー勝沼」を訪れました。「シャトー」というのは、葡萄栽培から醸造・熟成・瓶詰・出荷を一貫で行っている醸造所のことです。山梨県では数ヶ所しか無いそうです。ろ過装置や醸造タンク、熟成の樽や瓶が大量に積んである蔵などを見学す

自治会親睦バス旅行

山梨の観光スポット盛りだくさん 一番人気はいちご狩り



第54号

発行 仲手原自治会



名古屋間で開業する予定のリニア中央新幹線について、技術的な説明と簡単な模型による展示を見学しました。

最後に、都留市のリニア見学センターへ移動し、8年後に品川・



も大喜びでたくさんのおぼりました。最後、都留市のリニア見学センターへ移動し、8年後に品川・

購入された方もいました。昼食は、石和温泉の「ホテルふじ」でのバイキング。山梨名物ほうとうをはじめ、豪華な料理がたくさん並び、つつい食べすぎってしまった方も多かったようです。午後は、笛吹市の桔梗屋テーマパークで信玄餅の工場を見学してから、甲州市内の農園でお待ちかねのいちご狩りを楽しみました。子供も大人も大喜びでたくさんのおぼりました。最後に、都留市のリニア見学センターへ移動し、8年後に品川・



ることができました。十数種類のワインの試飲も用意されていて、

篠原地区の主な福祉活動の事例

- 高齢者支援
 - ☆ 一人暮らし昼食会 (見守り訪問)
 - ☆ ミニデイサービス(各町会9カ所)
 - ☆ しのはら人生一服亭
 - ☆ しのはらランド (ボランティア)
- 子育て支援
 - ☆ 子育てサロン・らっこ
 - ☆ コーヒーフレンド
 - ☆ ともとも篠原 (障がい者支援)
- 個別支援
 - ☆ しのはら相談室
 - ☆ わがまち篠原(ホームページ)
- 広報紙発行
 - ☆ 地区社協しのはら (ホームページ運営)

30年度、港北区社会福祉協議会賛助会員募集を1月の回覧でいたしましたところ、たくさんの方々にご協力をいただきました。ありがとうございました。寄せられた賛助会費は社会福祉協議会を通じて支え合え、見守り、ボランティア：さまざまな福祉活動の財源として活用させていただいています。住民の皆様には今後とも参加・協力をお願いいたします。

賛助会員は町の福祉のサポーター

安心・笑顔





新田 役員・委員・班長の 交代に伴う会合

平成31年3月2日(土)10時30分より、平成30年度最後となる3月度定例会が新横浜国際ホテルマナーハウスに於いて開催されました。定例会終了後、11時45分より各委員および平成31年度の新班長の方々を交えて総勢74名で懇親会が開催されました。



懇親会のようす(新横浜国際ホテル)

役員人事については本年5月19日開催予定の「自治会総会」で会員の皆さんにご承認を仰ぐことに

なりますが、6年にわたり自治会副会長などを務められた岡田二郎氏が30年度で企画部長を退任され、31年度は会計監査役に就任されることになりました。(ただし、自治会館の管理は引き続き担当されます)岡田氏へは斉藤会長より記念品が贈呈されました。また、30年度まで会計監査役を務められた小松眞一氏が31年度より企画部長に就任されることになりました。

平成31年度 委員・班長紹介

- 民生・児童委員
 - 芳賀宏江 小野しづ子
 - 伊東美奈子 村野明美
 - 村上久枝 田村知子
 - 岩崎明子 和田恵美子
 - 主任児童委員 塚脇由美子
- 青少年指導員
 - 山口美和 岩崎宏文 宮田 守
- スポーツ推進委員
 - 高橋 修 中村美保子 森本寿喜
- 保健活動推進員
 - 田中雅代 細川邦夫 箸蔵哲夫
 - 飯島葉子 尹 静子 田村知子
 - 有木玉美 畑田由美子
 - 金子元治 須江 毅 斉藤純子

12班	11班	10班	9班	8班	7班	6班	5班	4班	3班	2班	1班	班 長		
												一丁目	二丁目	
渡辺慎一郎	穂坂 里砂	西村 勇	大村 尚子	石川 大介	宮本 直也	高橋 明代	吉岡 祥子	五十嵐由紀子	塚原 孝秋	伊藤こずえ	前島 恵子	田向美世司	野尻貴美子	石田寿美子
			9班	8班	7班	6班	5班	4班	3班	2班	1班	関谷 裕彰	鈴木のぶ子	田中 尚子
			吉田美紀代	奥居 洋子	宮澤 春彦	田中 尚子	鈴木のぶ子	関谷 裕彰	石田寿美子	野尻貴美子	田向美世司	関谷 裕彰	鈴木のぶ子	田中 尚子

- 環境事業推進委員
 - 鈴木のぶ子 須田みつ
 - 箸蔵哲夫 斉藤眞幾男
- 家庭防災員
 - 阿部ふさな
 - 築地美恵子 和田恵美子
- ことぶき会
 - 井上禮子
- 子供会
 - たけのこ子供会 一柳実絵子
 - はなぶさ子供会 安本裕美
 - あかつき子供会 當眞聖子
- なかつはら新聞編集委員
 - 中村泰雄 伊東美奈子
 - 植木幹造 押尾泰典 芳賀宏江
 - 三宅博久 宮田純子

訓練のようすをホームページで動画配信しています。この機会に使い方を覚えましょう。



動画 QR コード (You Tube) 仲手原自治会 検索

消火器具使用訓練は3会場で実施しました。私たち仲手原の町内は、木造住宅密集地であり、火災発生時には危険な地域です。もし地震などで火災が発生したら、まず私たち自身で消火をしなければなりません。そのため町内に設置されている消火器具の使い方を地域の方々が知っておくことは大切です。



2019年1月27日(日) 実施

スタンドパイプ式 初期消火器具使用訓練 いざという時 消火器を 使えますか?



平成30年12月に、第二子となる女の子が誕生した。わが家としては3歳となる長男とともに、二人の子育て奮闘記がスタートしたわけだが、仕事の忙しさにかまけて、現在までほぼ妻一人の奮闘記となっていることに申しわけない思いでいっぱいである。

しかし父として反省ばかりではいられない。先日、4月から幼稚園に通う長男の慣らし保育があつ

育メン奮闘記

仲手原にお住いの
子育てに励む
お父さんの姿を
シリーズで
ご紹介しています

PART 4

たのだが、彼は「幼稚園に行きたくない」と頑としてきかない。妻に聞くと過去に二回、泣きに泣いてなんとか連れて行ったようだ。ならばと仕事を調整し、息子と一緒にに行くことにした。パパが来たことで千万の味方を得た思いだったのだろう。張り切って幼稚園まではいつてくれたのだが、結局預けられることがわかると、やはり部屋に入ってくれない。先生に連れられて大泣きをしながら教室に入っていく息子を見て、心が痛みつつも、こうやって成長していくのだなど、現場を見て初めて実感したのであった。と同時にこの一例だけでも妻の日々の労苦が偲ばれ、妻に対する感謝と尊敬の念を今一重に深めたのであった。



そんなとても育メンとは言えない私だが、息子や娘に接するときには、心に決めていることがある。一つは、呼び捨てにしないこと。ひとりの人格として尊重したいという思いから、必ず「○○君」「○○ちゃん」と呼ぶようにしている。もう一つは、空いた時間は全力で遊ぶこと。限られた時間だからこ

わがまち **今昔ものがたり**



昭和40年ごろ池畔商店街出口付近から見た菊名池です。当時は、南北約三百mのひょうたん型の池で水道道は橋によつて池を渡っていました。(写真の右端

は横浜銀行)昭和の始め頃まで、池の北端から流れ出す水が下流の大戸町の一部の田畑を潤していました。初夏には多くの若者が池に入つて水をかき回し、肥沃な泥を含んだ水を下流へ流していたそうです。

南端の岸辺に貸しボート屋があり、天気の良い日にはたくさんボートが浮かんでいました。橋をくぐつて北側にも漕いで行けました。

池ではクチボソが釣れ、近隣や市内各所から東横線で釣りに来たものです。昭和40年代、



人口の増加とともに下水の流入が増えて水質が悪化して、池を埋めることになり、現在のプールと昔の面影を残す公園になりました。
写真・文 押尾泰典

そ彼らの貴重な一瞬一瞬を見逃さないようにこころに焼き付けている。それが伝わっているのか、最近では息子さんの方から「パパは今日は〇時までね」と、私が出るとも自分から片付けて笑顔で送り出してくれる。

仲手原は子どもたちが多くて嬉しい。私の家の近所も同世代の子育てファミリーの方が沢山いて、とても心強い。自治会館前の公園も土日はお父さんと遊ぶ子ども達

でいっぱいだ。それを座って眺めているおじいちゃん、おばあちゃん、おぼあともほほえましい。やはり治安の面でも、環境面でも、そして人のつながりでも、子どもが安心して元氣いっばい遊べる街こそ本来あるべき地域の姿だと思う。そんな仲手原を目指し、パパの一人として更なる奮闘を誓う。

一丁目二班 加藤篤志



自治会館年末風景



毎年恒例になった自治会館のクリスマス飾りは、ことぶき会(老人会)の方々によって飾られます。イルミネーションの取り付けは大掛かりですが、力を合わせて作業をします。
(平成30年12月)



自治会だより

4月 「なかつはら」第54号発行

新入学児童へ

お祝い品贈呈(6日)

自治会費集金

5月 ふれあい祭り(11日)

自治会総会(19日)

日赤・共同募金集金

自治会対抗

グラウンドゴルフ大会(26日)

6月 港北小学校

防災拠点訓練(15日)

仲手原グラウンドゴルフ大会

子供会だより

単独行事

6月 子供会対抗ユニホック大会

野菜狩り

除夜の鐘を撞く

『ゴーン』という荘重な音が境内に鳴り響きました。日蓮宗長光山妙蓮寺では、12月31日大晦日の夜に境内鐘撞堂に於いて除夜の鐘を撞かせて頂けます。平成30年大晦日の夜も11時すぎから100組の隣の老若男女の方々が、寒い中鐘を撞きました。消防団の皆様が整理誘導にあたり、大きな焚火を燃やし、近くには現妙蓮寺ご住職さんも藤井元自治会長と並んで見守っていました。

除夜の鐘を鳴らすとは、一つには人の心を苦しめ悩ませる煩惱を断ち切りたい。二つには新しい一年を無病息災で暮せるように、との願いを込めるものです。



妙蓮寺鐘撞堂のようす(平成30年大晦日)

妙蓮寺に於いて鐘を撞くには予め整理券が必要です。妙蓮寺ニコニコ会・菊名池畔商店街の店舗では12月に入ると「除夜の鐘・整理券配布日時・於 妙蓮寺」という趣旨のポスターを掲示しています。鐘を撞きたい方は、その日時にお寺に行つて整理券を受け取ってください。

仲手原住民が利用できる

ミニデイサービス

コミュニティセンター

「りんどうの会」は、平成4年に保健所・民生児童委員・ボランティアグループが協議して発足しました。以来篠原地区のデイサー

ビスを月2回行っています。篠原近辺にお住いの一人暮らし・日中独居の高齢者の方々が利用されています。

一日楽しく過ごしていただけるように、四季折々の行事などボランティアが工夫を凝らした内容となっております。2月はお雛様をつくりました。



木曜日りんどうの会

※介護保険を使えない方もご利用できます。またこの事業は「ふれあい助成金」を活用して運営しています。

＊木曜日りんどうの会＊

毎月第1木曜日
午前10:30～午後3:00
★昼食あり

＊金曜日りんどうの会＊

毎月第4金曜日
午前10:30～午後2:00
★昼食あり

篠原地域ケアプラザ
多目的ホールにて
1回…500円

《編集スタッフ》

伊東美奈子・植木幹造・押尾泰典・芳賀宏江・三宅博久・宮田純子

編集責任者…中村泰雄